

あおなみ-Blue Wave-

学校ホームページはこちらから→



小体連

10 月 28 日（火）は、トランス・コスモスタジアムにて小体連が開催されます。種目は、100m オープン、100m 走、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げ、4×100m リレーです。

10 月 21 日（火）の壮行会では、5 年生を中心に 6 年生へ小体連での頑張りを期するエールを送りました。また、6 年生は自分の目標を決意とともに発表しました。

陸上競技は相手と競争（走）するスポーツですが、野球やサッカー、卓球やテニス、柔道や剣道と異なる部分があります。それは、自分と競争（走）することができる点です。自分の記録更新や、やりきった達成感を味わえる要素が大きいと思います。

子どもたちにも順位に関わらず、自分の力を精一杯出し切ってくれることを何より期待しています。

グッド・ルーザー

アルファベットで書くと「good loser」で、訳すと「負けても潔い人」ということになります。

勝負事をすれば、必ず勝ち負けがつきます。勝った時は大いに喜ぶことは誰しもだと思います。しかし、負けた時の態度は様々なスポーツ中継を見ていて首を捻りたくなるものもあります。

例えば…

「ふてくされた顔や態度」「道具などの物に当たる」「今日は調子が悪かったというような言い訳」「負けたのは〇〇のせいという責任転嫁」「どうせ、自分は…という投げやりな態度」等々

一方で…

「競い合った相手の勝利を称える」「自分の力不足を認める」「次に向けて気持ちを切り替える」「次、勝利するためには…と、プランを練る」などの態度は敗者であっても清々しさを感じます。

来週の小体連ではさわやかな態度で競技に臨んでほしいと思います。